

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内
TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒660-0891 兵庫県尼崎市扶桑町 1 番 10 号 住友精密工業(株) 本社内
TEL. 06-6489-5861 FAX. 06-6489-5905

2018 拡大中小企業委員会の開催

「住友精密工業(株)」 滋賀工場(航機工場・航機試験工場) 訪問

毎年7月に開催される「中小企業委員会」では、下部組織の「中小企業WG」並びに「次世代の会」との合同委員会を開催しております。本年は7月11日に滋賀県草津市に立地する「住友精密工業(株)」殿のご厚意により、同社の航機工場・航機試験工場を見学させて頂き、その後、同社の会議室をお借りして拡大中小企業委員会を開催しました。当日の参加者は20名で、12時30分に京都駅に集合し、住友精密工業(株)に向かいました。同社は、滋賀工場地域に油機工場、航機工場・航機試験工場を有しており、油圧ポンプ、油圧バルブ、航空機降着システムシステムの部品等を製造して



住友精密工業・市川業務室長による概要説明

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

拡大中小企業委員会・・・・・・・・・・1	中小企業関連事業・・・・・・・・・・4
委員会開催・活動状況	工業会ニュース・・・・・・・・・・4
標準化事業/ISO 対策事業・・・・・・・・2	会員ニュース・・・・・・・・・・4
標準化事業/規格事業・・・・・・・・2	統計資料・・・・・・・・・・7
技術調査事業・・・・・・・・・・3	

(一社) 日本フルードパワー工業会
URL : <http://www.jfpa.biz/>

おります。同社の航空機降着システムは主に70～100人乗り中小型航空機の離着陸時の主脚、前脚の降着装置として、主脚ブレーキ制御、前脚ステアリング、脚揚降など重要なシステムで、高い信頼性と安全性の為に堅牢な強度に加えて軽量化も求められ、高度な加工技術に支えられています。

会議終了後17:00頃から懇親会を開催し、和気あいあいのうちに散会しました。

なお、拡大中小企業委員会の報告は、4頁に掲載してあります。

委員会開催・活動状況報告
(詳細については後段で報告します)

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～
標準化事業／ISO対策事業
～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

空気圧調質機器分科会
日時 7月19日(木) 13:30～16:30
場所 機械振興会館 6-63 会議室
出席者 國崎主査以下4名
事務局 前畑
議事

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、投票に掛かっている ISO/DIS 6301-2 について討議した。本 ISO 規格原案は、関連規格の更新に伴う変更であるため、特に問題はなく、賛成で投票することとした。

次いで、サイレンサ規格 ANNEX(normative)の原案に関して、日本案とドイツ案との合体版案について審議した。ドイツ案では実現困難な寸法等も含まれているため、まずは日本案を優先して記載し、ドイツと刷り合わせすることとした。

次いで、主査より先日(6/20)開催された平成30年度技術・標準化委員会について報告があり、昨年度活動実績及び今年度活動計画が承認されたとのこと。

最後に、JIS B 8372-2 改正について、前回は引き続き、ISO 6953-2 との対比しながら修正作業を行った。

次回開催：8月22日(水) 機械振興会館

* ISO の動き
発行された ISO 規格
(TC131)

ISO 8434-1:2018 Metallic tube connections for fluid power and general use -- Part 1: 24°

cone connectors

投票に付されている ISO 規格案 (FDIS, DIS) (TC131)

ISO/FDIS 2942 Hydraulic fluid power -- Filter elements -- Verification of fabrication integrity and determination of the first bubble point

ISO/DIS 10763 Hydraulic fluid power -- Plain-end, seamless and welded precision steel tubes -- Dimensions and nominal working pressures

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～
標準化事業／規格事業
～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

油空圧シール分科会
日時 7月4日(水) 13:30～16:30
場所 機械振興会館 B3-9 会議室
出席者 南主査以下14名
事務局 前畑
議事

委員の交代があり、木挽元委員(三菱電線工業)から假屋新委員に交代された。

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、ISO 投票結果として、ISO/SR 3601-4 及び ISO/SR 6195 のコメントについて、主査より説明があった。コメントの書き方として、ISO への提案が明確になるような書き方にすべきとの意見が出された。

次いで、本年秋に開催予定の ISO フランクフルト国際会議に関してスケジュール、アジェンダ等の情報共有を行った。

次いで、主査より先日(6/20)開催された平成30年度技術・標準化委員会について報告があり、昨年度活動実績及び今年度活動計画が承認されたとのこと。

最後に、JFPS 1003 (油圧シリンダ用パッキンの使用・選定指針)の見直しについて討議した。パッキン材料と作動油との適合性及び使用温度範囲について、使用可否の判定が変更された組合せ(特に使用可能から使用不可への変更)に関して、解説に記載する必要があるとの意見が出された。

次回開催：9月11日(火) 機会振興会館

油圧ポンプ・モータ分科会
日時 7月5日(木) 15:00～17:00

場 所 機械振興会館 B3-3 会議室
出席者 加藤主査以下 11 名
事務局 前畑
議 事

委員の交代があり、馬場元主査（ボッシュ・レックスロス）から加藤新主査（KYB）に、堺元委員（川崎重工）から吉村新委員に各々交代し、八文字新委員（ボッシュ・レックスロス）が新規就任された。

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、ISO 投票結果として、ISO/SR 4392-1 を Confirm にて投票した旨の報告があった。

次いで、5 月に行われた ISO ロンドン国際会議の報告がなされた。

次いで、主査より先日（6/20）開催された平成 30 年度技術・標準化委員会について報告があり、昨年度活動実績及び今年度活動計画が承認されたとのこと。

次いで、ポケットブック改訂について討議した。ギヤポンプの解説で説明文と図との不一致がある等の追加指摘があり、各委員からの意見を集約し本分科会のまとめとすることとした。

最後に、今後のテーマについて討議した。JIS B 8349-2（油圧システム及び機器から発生する圧力脈動レベルの測定方法—第 2 部：ポンプにおける簡易測定方法）の誤記訂正、ISO 規格の JIS 化、新規 JFPS 制定等を今後検討していくことにした。
次回開催：10 月 4 日（木） 機械振興会館

空気圧制御技術分科会

日 時 7 月 11 日（水） 13:00～16:00

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 渡辺主査以下 7 名

事務局 前畑

議 事

委員の交代があり、上間元委員（クロダニューマティクス）から石毛新委員に交代された。

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、投票に掛かっている ISO 規格案件について審議した。ISO/DIS 5598 については、当分科会担当分の空気圧用語関係は特に問題なく、用語分科会の審議結果に委ねることとした。

次いで、5 月に開催された ISO ロンドン国際会議の報告があり情報共有した。

最後に、空気圧機器と上位機器とのインターフェースに関する用語の制定について、各委員で調査・選定した用語に対する説明内容の妥当性を討議・修正した。

次回開催：11 月 7 日（水） 機械振興会館

空気圧エアドライヤ分科会

日 時 7 月 20 日（金） 13:30～16:30

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 竹内主査以下 4 名

事務局 前畑

議 事

委員の交代があり、間瀬元委員（CKD）から花澤新委員に交代された。

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、主査より先日（6/20）開催された平成 30 年度技術・標準化委員会について報告があり、昨年度活動実績及び今年度活動計画が承認されたとのこと。

次いで、ポケットブック改訂について、各委員から出された指摘事項を確認した。特に工業規格一覧に関しては、本文中の関連している各項目から検索できるように記載を工夫した方が良い等の意見が出され、各委員からの意見を集約し本分科会のまとめとすることとした。

最後に、エアドライヤのトラブルシューティングに関するガイドラインについて討議した。前回の討議内容を反映した原案について内容確認した。次回以降、審議していく。

次回開催：平成 31 年 2 月 15 日（金）機械振興会館

~~~~~

技術調査事業

~~~~~

ADS 国際標準化推進委員会（第 2 回）H30

開催日 7 月 4 日（水）

場 所 機械振興会館 B3-7 会議室

出席者 池尾委員長以下 17 名、

事務局 藤原、宮川、大橋、大野

議 事

1. 平 30 年度国際標準化推進・大日程計画確認
配布資料に基づき大日程計画（更新版）を確認した後、ISO/TC131 活動進捗及び今後の予定について藤原専務、眞田委員、大野アドバイザーから説明があった。当面の目標として、水圧ポンプの試験方法規格案を完成させ、9/E までに用語案と共に NP として再提案することとした。なお、シリンダについてもポンプと同様に試験方法（案）の作成を進めている。

2. WG-A, B, C2, D, E 実施計画検討

出席の大学側委員から各 WG の進捗と内容が紹介され、意見交換を行った。

3. ISOTC131 再提案の進め方と規格案検討

眞田委員から、ポンプの試験方法に関する規格案（和文）が紹介され、水圧としての特徴の説明があった。既に企業側委員との共同の検討を進めており、シリンダ、（圧力）制御弁の規格案作成についても共同作業を開始した。これらの全体的な手順や関連 JIS、ISO 規格等について配布資料により事務局から説明した。

次回開催：

第3回委員会は9月10日（月）会館 B3-2 会議室

技術委員会空気圧部会第549回特許分科会

日時 7月27日（金）13:00～17:00

場所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 河野幹事以下4名

事務局 吉田

議事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査について、ウォッチング対象の案件については引き続き観察することとした。2件については引き続き調査することとした。1件については見解書を依頼することとした。1件については新たな証拠資料が出され、引き続き調査することとした。特許異議申立て及び無効審判・検討経過チェック表の更新を確認した。

次回開催:8月24日（金）名古屋市国際展示場 交流センター3F

～～～～～～～～
中小企業関連事業
～～～～～～～～

拡大中小企業員会

日時 7月11日（水）

場所 住友精密工業(株)滋賀工場

出席者 十万委員長以下20名

事務局 藤原、堀江、

議事

1. 十万委員長の議事進行のもと各社の近況報告があった。建設機械、工作機械の需要は引き続き好調。市場によって違いはあるものの概ね市場環境は良好の会社が多かった。
2. 経済産業省 産業機械課・渡部係長より「中小機構のビジネスマッチングサイト活用」について詳細な説明があった。
3. 事務局より景況関連データ集をもとに国内・海外経済関連指標について説明した。

～～～～～～～～
工業会ニュース
～～～～～～～～

★訃報

前専務理事の弘光 進様は、病氣療養中でしたが、7月18日（水）ご逝去されました。享年75歳でした。

通夜は7月23日（月）、告別式は7月24日（火）に、千住の溜屋嘉正会館にてしめやかに営まれ、別れを惜しむ多くの弔問客が参列されました。ご冥福をお祈り申し上げます。 合掌



☆経産省製造産業局産業機械課課長の異動

7月25日付で、片岡隆一産業機械課長が内閣府にご異動されました。後任は、同日付で通商政策局通商政策課玉井優子殿が就任されました。

片岡 隆一 産業機械課課長

→内閣府政策統括官（経済財政運営担当）付参事官（産業・雇用担当）

同日付 玉井優子

←製造産業局 国際プラント・インフラシステム・水ビジネス推進室長

～～～～～～～～
会員ニュース
～～～～～～～～

☆賛助会員殿の退会

（株）三光製作所殿が7月31日付で社内事情のため退会されました。

～～～～～～～～
今後の主要行事予定
～～～～～～～～

*平成30年

☆10月11日（木）西日本支部総会・第84回理事会

（場所）都ホテルニューアルカイク

☆10月12日（金）西日本懇親ゴルフ会

（場所）西宮カントリー倶楽部

☆11月1日（木）～6日（火）JIMTOP2018

（場所）東京ビックサイト

☆12月21日（金）第29回政策委員会

(場 所) JFPA 会議室

*平成 31 年

☆1 月 16 日 (水) 年始会・第 85 回理事会

(場 所) 東京プリンスホテル(芝公園)

☆3 月 29 日 (金) 第 30 回政策委員会

(場 所) JFPA 会議室

~~~~~  
7 月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
は以下の通りです。(敬称略)

~~~~~

(標準化事業/ISO 対策事業)

空気圧調質機器分科会

開催日 7 月 19 日(木)

出席者

主 査 國崎雄嗣 (CKD)

委 員 三村岳 (SMC)

〃 小田敏裕 (甲南電機)

〃 高橋隆通 (甲南電機)

(標準化事業/規格事業)

油空圧シール分科会

開催日 7 月 4 日(水)

出席者

主 査 南暢 (日本バルカー工業)

委 員 北川泰章 (CKD)

〃 宮本博夫 (NOK)

〃 中尾雅司 (NOK)

〃 寺島剛資 (エア・ウォーター・マツハ)

〃 曾谷崇 (甲南電機)

〃 但木郁夫 (荒井製作所)

〃 太田正貴 (阪上製作所)

〃 木挽一彦 (三菱電線工業)

〃 假屋隆広 (三菱電線工業)

〃 相場宣慶 (東京計器)

〃 辻田智 (日東工器)

〃 北村剛 (油研工業)

〃 高牟礼辰雄 (JFPA)

油圧ポンプ・モータ分科会

開催日 7 月 5 日(木)

出席者

主 査 加藤弘毅 (KYB)

委 員 庄司忠史 (ダイキン工業)

〃 辻井喜勝 (タカコ)

〃 八文字俊郎 (ボッシュ・レックスロス)

〃 宮田孝弘 (小松製作所)

〃 吉村勇 (川崎重工業)

〃 金谷顕一 (島津製作所)

〃 吉成考正 (東京計器)

〃 高橋正和 (日立建機)

〃 安田義成 (油研工業)

オブザーバ 茂木仁 (中村自工)

空気圧制御技術分科会

開催日 7 月 11 日(水)

主 査 渡辺敏之 (TAIYO)

委 員 米田充孝 (CKD)

〃 楊春明 (SMC)

〃 石毛桂 (クロダニューマティクス)

〃 金子幸夫 (コガネイ)

〃 高橋隆通 (甲南電機)

〃 鈴木一成 (妙徳)

空気圧エアドライヤ分科会

開催日 7 月 20 日(金)

出席者

主 査 竹内則久 (オリオン機械)

委 員 那須一文 (SMC)

〃 花澤一吉 (CKD)

〃 小山壽士 (日本精器)

(受託事業)

ADS 国際標準化推進委員会 (第 2 回)

開催日 7 月 4 日 (水)

出席者

委員長 池尾 茂 (上智大学)

委 員 眞田一志 (横浜国立大学)

〃 柳田秀記 (豊橋技術科学大学)

〃 飯尾昭一郎 (信州大学)

〃 吉田太志 (KYB)

〃 鳥居良介 (阪上製作所)

〃 杉村 健 (日本アキュムレータ)

〃 井口 務 (廣瀬バルブ工業)

〃 細井耕平 (堀内機械)

オブザーバー 工藤 勉 (経済産業省)

オブザーバー 渡部圭次 (経済産業省)

オブザーバー 福永奈緒 (野村総合研究所)

オブザーバー 茅屋早百合 (野村総合研究所)

技術委員会空気圧部会第 549 回特許分科会

開催日 7 月 27 日 (金)

出席者

幹 事 河野喜之 (甲南電機)

委 員 井野雅康 (SMC)

〃 今野英俊 (コガネイ)

〃 細田一也 (CKD)

(中小企業関連事業)

拡大中小企業委員会

開催日 7月11日(水)

出席者

委員長 十萬幹雄(神威産業)

副委員長 杉村登夢(日本アキュムレータ)

委員 星 蔵貴(神威産業)

〃 向 恭男(大生工業)

〃 澤田啓支朗(タイヨーインターナショナル)

〃 松岡 勉(タカコ)

〃 伊藤功一郎(日本オイルポンプ)

〃 岸上宜憲(日本オイルポンプ)

〃 小野慎一(廣瀬バルブ工業)

〃 杉崎秀之(廣瀬バルブ工業)

〃 木下純夫(三尾製作所)

〃 渡部圭次(経済産業省)

代理 大木則夫(大生工業)

〃 浅野陽介(日本オイルポンプ)

〃 大木典雄(富士エンジニアリング)

〃 山本芳和(堀内機械)

〃 森田真行(堀内機械)

〃 越湖修二(マツイ)

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<7月>

4日(水)

- ・標準化(委)油空圧シール分科会
- ・ADS国際標準化推進委員会(第2回)
- ・ADS国際標準化推進小委員会(第1回)

5日(木)

- ・標準化(委)油圧ポンプ・モータ分科会

11日(水)

- ・標準化(委)空気圧制御技術分科会
- ・中小企業(委)拡大委員会

19日(木)

- ・ISO(委)空気圧調質機器分科会

20日(金)

- ・標準化(委)空気圧エアドライヤ分科会

27日(金)

- ・技術(委)空気圧部会第549回特許分科会

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>